

団体名 特定非営利活動法人 ホスピスケアを広める会 基金登録番号 (8-特14)

柏市民公益活動促進基金（柏・愛らぶ基金）
柏市民公益活動支援補助金 事業概要報告書

① 事業名	東葛地域で最後まで暮らせるための患者・家族の支援事業
② 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 東葛地域の患者・家族の在宅療養の支援 ② 市民のための啓発講座の開催 ③ 社会福祉協議会とコラボで「在宅で看取る」ための勉強会実施 ④ 「サロンさくら」勉強会 ⑤ アロマトリートメントの実技実施
③ 事業実施地域	柏市内在住の患者自宅。および講演はアミュゼ柏。アロマトリートメントは柏市役所別館。
④ 実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ① 看護師、ヘルパーによる在宅サポート年 435 時間 ② 公開講演会 題「家庭医療と薬剤師について」日時：28年9月10日、場所：アミュゼ柏、講師：織田暁寿医師、山内伴紀薬剤師、参加者：市民58名 ③ 出前勉強会 社会福祉協議会風早南部ちいき・いきいきセンターとのコラボ 題「在宅ホスピス勉強会～ただそばにいていい～」日時：28年5月12日、5月19日、場所：高柳近隣センター、講師：当会会員5人、参加者：38名 ④ 「サロンさくら」勉強会 日時：28年11月5日、11月25日、12月16日、29年1月27日、場所：北柏事務所、講師：当会会員2名、参加者24名

	<p>⑤アロマトリートメント講座実施</p> <p>i 題：セルフケアで心と体の健康管理 日時：8月5日、場所：アミュゼ柏、対象：柏市 学校給食関係職員、参加者40名</p> <p>ii 題：セルフケアで心のリラックス・リフレッシュ 日時：11月7日、12月5日、場所：柏市役所別館 対象：柏市内の保育園、子供ルーム、こども発達 センター、児童センター職員 参加者40名</p>
⑤自己評価	<ul style="list-style-type: none">●在宅の患者さんの緊急のサポートが出来た。●柏市に開業した家族を丸ごと対象に診る「家庭医」と、患者一人ひとりに適切な指導ができる「かかりつけ薬剤師」の存在を市民に知ってもらえた。●職場でのストレスをセルフトリートメントで癒せるアロマの方法を学んでもらえた。

団体名 ○○○をつくる会

基金登録番号 〇-特〇〇〇

柏市民公益活動促進基金（柏・愛らぶ基金）
柏市民公益活動支援補助金 事業概要報告書

事業名	子どもたちのスポーツ苦手克服事業
事業内容	希望のあった小学校に子どもたちが苦手とするスポーツ（短距離、鉄棒、跳び箱、ダンス等）に、専門スタッフが授業で先生の補助をし実技を見せたり指導の補助を行った。
事業実施地域	柏市内小学校31校で実施
実績・成果	<p>4～5月 各小学校へ希望日調査（市内42小学校） 6月～12月 鉄棒、短距離、マット、跳び箱など 専門スタッフ2名を派遣</p> <p>1～2月 実施後のアンケート結果とりまとめ</p> <p>①鉄棒・・・・・・・・・・15校（延べ27回） ②跳び箱、マット・・・・・・6校（延べ 9回） ③ハードル・・・・・・・・・・4校（延べ 5回） ④ダンス・・・・・・・・・・6校（延べ18回）</p> <p>合計 半日×延べ59回の派遣を実施</p>
自己評価	<p>●今まで積極的に取り組むことができなかったこども達が専門スタッフが補助することで、安心してまた楽しく取り組んでいる様子が伺えた。</p> <p>●学校の先生からも、実技の実演をしたり、苦手とするこども達のサポートに入れることで、授業効率もよく楽しく安全な環境がつけられるとの意見をいただいた。また、この活動を今後も継続してほしいとの要望も聞いた。</p>